

テクニカルデータシート

シーカ® ビスコクリート® SP 8 S

高性能 AE 減水剤 標準形 (I 種)

概要

シーカ® ビスコクリート® SP 8 S [Sika® ViscoCrete® SP8 S] は、JIS A 6204「コンクリート用化学混和剤」の高性能 AE 減水剤・標準形 (I 種) の規定に適合する良質な混和剤で、一般土木から建築分野まで幅広くご使用いただけます。

シーカ ビスコクリート SP 8 S は単位水量の低減、流動化コンクリートの代替、高強度コンクリート、高流動コンクリートなどに使用しますと優れた効果を発揮します。

特長

1. 従来の AE 減水剤よりも単位水量を大幅に減少させることができます。
2. ワーカビリティが著しく改善されブリーディングおよびコンクリートの沈下が減少します。
3. 架橋ポリマーの作用によりスランプロスを大幅に低減します。
4. 凝結遅延性が小さく、作業効率が向上します。
5. 水密性が著しく向上します。
6. 中性化ならびに凍結融解など、気象作用に対する抵抗性が向上します。
7. すりへり、摩耗などの機械的作用ならびに化学的浸食作用等に対する耐久性が向上します。

主成分および物性

主 成 分	外 観	密度 (g/cm ³)	全アルカリ量* (%)	塩化物イオン量* (%)
ポリカルボン酸エーテル系化合物と 分子間架橋ポリマーの複合体	赤褐色液状	1.02～1.11	0.6	0.01

*全アルカリ量、塩化物イオン量は分析値例です。

用途

レディーミクストコンクリート、流動化コンクリートの代替、高強度コンクリート、高流動コンクリート、単位水量を低減する必要がある耐久性に優れたコンクリートなど、一般の土木・建築用コンクリートに幅広くご使用いただけます。

使用量と使用方法

1. シーカ ビスコクリート SP 8 S の標準的な使用量は、セメント質量に対して 1.1% です。しかし、使用材料、ミキサの種類、コンクリート温度等により使用量変動しますので、0.5～4.0% の範囲で目標の減水率が得られるように試し練りによって使用量を定めてください。
2. 本剤は練混ぜ水と同時に混合しますので、使用量に応じて単位水量を補正してご使用下さい。

空気量の調整方法

シーカ ビスコクリート SP 8 S には、基本タイプの他に空気量調整タイプがあります。また、コンクリートの空気量の調整には、当社の空気量調整剤を別途計量して調整する方法もありますので、当社セールスマンにご相談ください。

性能

シーカ ビスコクリート SP 8 S の JIS A 6204 による性能評価例

試験項目		高性能AE減水剤 標準形規定値	試験値	評価
減水率 (%)		18 以上	18	適合
ブリーディング量の比 (%)		60 以下	33	適合
凝結時間の差 (min)	始発	-60 ~ +90	+40	適合
	終結	-60 ~ +90	+45	適合
圧縮強度比 (%)	材齢 7 日	125 以上	146	適合
	材齢 28 日	115 以上	131	適合
長さ変化比 (%)		110 以下	98	適合
凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数 %)		60 以上	97	適合
経時変化量	スランプ (cm)	6.0 以下	2.5	適合
	空気量 (%)	±1.5 以内	+0.5	適合

使用材料／セメント：普通ポルトランドセメント 3 種混合

粗骨材：青梅産硬質砂岩砕石（密度 2.65g/cm³、MS20mm）

細骨材：大井川水系陸砂（密度 2.60g/cm³、FM2.67）

混和剤：シーカ ビスコクリート SP 8 S (C×1.1%)

使用及び取り扱い上の注意

1. 本製品を推奨する使用量の範囲外で使用する場合は、あらかじめ試し練りで性状を確認するか、弊社営業担当に別途ご相談ください。
2. 取り扱いに当たっては、保護マスク、保護メガネ、保護手袋等の保護具を着用してください。
3. 飲み込んだ場合は、直ちに口をすすぎ多量の水を飲ませた後、専門医の診察を受けてください。
4. 皮膚に付着した場合は、速やかに水と石鹸で洗い流し、必要に応じて専門医の診察を受けてください。
5. 眼に入った場合は、速やかに清浄な水で十分洗眼した後、専門医の診察を受けてください。
6. 廃棄する場合は、都道府県知事の許可を受けた廃棄業者に処理を委託してください。
7. 本製品は他の混和剤や雨水・異物等の混入がないように、また凍結しないように保管してください。（凍結温度：-1℃）
8. 凍結した場合は、温めながら静かに攪拌し、融解させてからご使用ください。
9. 使用及び取り扱いの前に、弊社の安全データシート（SDS）をお読みください。

荷姿

21kgポリ内装箱、210 kgドラム缶、バルク

規制

各地域固有の規制の結果、製品のパフォーマンスが国により異なる可能性があることにご留意ください。実際の施工現場に関する情報は、その地域のプロダクトデータシートをご確認ください。

免責事項

シーカ製品の施工および使用に関する推奨その他の情報は、当社の現時点での知識および経験に従ったものであり、通常の条件下で当社の推奨に従い適切に保管・処理・施工されることを前提としております。実際には、材料、接着面、現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面による推奨その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また法的関係に基づく責任を生じさせるものでもありません。ユーザーは、シーカ製品がユーザーの意図する施工方法および目的に適しているかどうかを、必ず事前に確認してください。当社は、第三者の財産権を尊重し、製品の特性を変更する権利を有します。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注します。ユーザーは常に、使用する製品のテクニカルデータシートの最新版をご参照ください。テクニカルデータシートの最新版は、ご請求いただければ当社がご提供いたします。各地域固有の法令及び規制に対しても、上記免責条項が適用されることがあります。上記免責条項を変更するには、いかなる場合でも、スイス・バールにあるシーカ本社法務部による許可が必要となります。